

2011_3_11の福島原発破綻日本を米裏政府政策から予言する重大記事、

地震兵器主犯は米帝王ロックフェラー!!!

2015/5/7

3/11に関しては米裏政府支配の**特殊部隊地震兵器攻撃**が内外記事で流布されてます。肝心の動機一つ<複数多重目的!!>に関して非常に重大な記事が以下に在りました。今後の日米関係を見直す上での必須認識は間違いない。先日安部の米議会での**日本ヲ米国譲渡する演説¹⁾**があったばかりの超愚逆様日本!!!、冷や水を浴びせる一撃でしょう。
世界破滅根源である**主犯**ロックフェラ米国&世界支配に関して²⁾はヲ参照。

「日本の電力事業政策を操る CIA 対日工作の全貌」 2012/5/14 読者より

<http://benjaminfulford.typepad.com/benjaminfulford/2012/05/%E8%AA%AD%E8%80%85%E3%82%88%E3%82%8A.html>

月刊誌「財界展望」2002年11月号に看過できない記事が載った。その記事とは「日本の電力事業政策を操る CIA 対日工作の全貌」である。ところで、CIA（米国中央諜報局）はロックフェラー財閥（米国石油資本）の別働隊といううわさもある。なぜなら、ロックフェラー財団は CIA に多額の寄付金を拠出しているからだ。本記事によると、CIA の日本エネルギー事情の調査レポート（2000年2月）には以下のような提言がなされているそうである。「日本の国力をこれ以上強大化させず、かつ将来に渡って反米化させないようにするためには、長期間に渡りエネルギーセクターで、日本に手錠をかけるかのように封じこめておく必要がある。日本の原子力発電は既に電源の3割 以上を占めている。そこで、日本の原子力技術を支配する東京電力のパワーを削いでおくのが効果的である。東電は日本一の資産企業で、経済界、財界をリード する有力企業である。また、国民からの信頼も厚い。日本の核武装化を阻止するには、東電の信用を失墜させ、凋落させることにより原子力発電技術開発を大幅 に遅らせる必要がある。

¹⁾安倍氏の歴史に残る売国演説:45 年前に三島由紀夫が命を賭して警告したとおりの惨めな日本となった、いずれ英霊が天罰を下すと知れ！

http://blogs.yahoo.co.jp/hisa_yamamot/34896905.html

安倍晋三の米議会における売国演説

<http://m-hyodo.com/circumstance-51/>

²⁾ロックフェラ偏執狂独裁支配が世界破滅を招く<逆様世界!!>

<http://www.777true.net/The-Rockefeller-File.pdf>

<http://www.777true.net/It-is-us-who-are-on-the-German-Wings-Airbus-A320-whose-door-is-firmly-locked.pdf>

偽旗戦争最終決戦としての第三次大戦を阻止する!!!

<http://www.777true.net/Global-Politics-Matrix-could-predict-coming-future-world.pdf>

ジョン・レノンのインタビュー:世界は狂人によって支配されている

<https://www.youtube.com/watch?v=8t5awfxTbmM>

イマジン-ジョン・レノン

<https://www.youtube.com/watch?v=RwUGSYDKUxU>

アフリカの狐のボレロ

<https://www.youtube.com/watch?v=hmyUNMRAJGs>

過日、疾病絶望のドイツ人青年が飛行機丸ごと墜落自殺、病人に責任追及は出来ないが、それを許した周囲には責任が及ぶ、実はこれと全く同事情が上記²⁾の意味。ロックフェラー味は本質において操縦士に同じ。その**犯罪国家米国の世界最大協力者**が他ならぬ戦後日本、700兆円とも言われる対米融資、その上に近日では対中戦争想定 of 自衛隊備兵政策の推進、**3/11地震兵器<これは宣戦布告なき実質戦争、現状日米は交戦関係にある!!!>**

で自国防衛できなかつた自衛隊が、歴史的日本の本家中国への攻撃に対米加担とはこれも超愚逆様、現在米国は第三次世界大戦=核戦争を準備中?!、その標的にされるロシア中国は水面下で真剣勝負にでざろうえまい、この米国狂気を阻止できるのは米国人であり、そして日本だろう。**石油&戦争屋であるロックフェラ**を殊更に狂気³⁾に追いやったのは実は化石燃料大量消費=地球熱化!!、EXXON-MOBIL 代理人を通じて IPCC 正常活動ヲ妨害、20年前当初は自産業防衛の軽いつもりだったろうが、今日絶望のカリフォルニア大干ばつ等を全米国民がおののくにつけ、ロックフェラ内心は彼ら以上は想像できよう。即ち彼の操縦する**偽旗戦争連発で気候破滅の煙幕**を張る地球号は自殺衝突にまい進中という事情、これを止められるのは米国人であり、そして日本だろう。

³⁾ここ数年、世界で気候変動被災が目に見えて増大、逆に**保守体制派報道<net等での活動家糾弾はある>**では沈黙が世界的に進行、この非常に不自然な**世界一斉同期した沈黙化逆行は諜報法世界特有の逆さま性**と判断できる。では誰に可能か?。世界的諜報網-支配力を持つ**CIA-ロックフェラ路線**しかない。注意すべきは中国ロシア等の旧共産国等へも其の影響が及んでるだろう。気候変動現状趨勢は北極温暖化でのメタン破滅を誘発、火炎地球化の地獄で終わる。其の筆頭責任は**石油屋にある**事は誰も判る。**エネルギーは石油以外に多数あるのだから!!!**。

⁴⁾**ロックフェラーと再生ナチス:**

ナチス成立は米資本が支援し、敗戦後、軍人と軍事技術等は米国で**極道=CIA** 軍産複合体として再生してる。最大特徴はなんと言っても唯我独尊-暴力崇拜。

<http://www.777true.net/The-Rockefeller-File.pdf>

付録：逆さま世界

<http://upsidedownworld.org/main/>

"If the world is upside down the way it is now, wouldn't we have to turn it over to get it to stand up straight?" -Eduardo Galeano

“世界が今ある様に逆様なら、ひっくり返し、真っ直ぐに立つようにせずしてよかろうか？”

近日偉大な南米の作家＝エドアルドガレーノ氏逝去、筆者は彼に関して語れる資格なしですが、同志の作品ダイジェス等をネット検索で以下をヒット<黄色は筆者加工>。

* 山川暁夫, CIA-もうひとつの政府(p85), 教育社, 1978

「諜報機関は主として金のために働く人か、冒険や策略を求めて働く人も利用する。ある種の人たちは秘密か欺瞞そのものによって生気を獲得するのであって彼らは事件の黒幕になる事にある種の異常な満足を感じるのである。共産主義者の謀反人の中に、しばしばこの様な特徴を見出す。すべて物事が逆様の諜報の世界では普通に職についていたのでは満足せしめることの出来ないような権力欲とか、自分を偉いものと感じたい欲望とかにより、かりたてられてる人々がいるのである」。.....ダレス, 諜報の技術からの引用、

筆者自身が逆様世界を最初に確認できたのは同上書による、後に冒頭サイトページの
小メッセージで同氏の upside down world を追認して、

* 般若心経<鈴木意訳>:

遠離一切 転倒夢想＝世俗倒錯<逆様な>から離れて<出家して>
究境涅槃＝一途に悟境地を追求する。

* 聖書ヨハネ I . 5. 19: また、わたしたちは神から出た者であり、全世界は悪しき者の配下にあることを知っている。

善の論理反転＝悪だから世界は逆様になるのが論理学

エドアルドガレーノ, [wikipedia](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A8%E3%83%89%E3%82%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%89%E3%83%BB%E3%82%AC%E3%83%AC%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%8E)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A8%E3%83%89%E3%82%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%89%E3%83%BB%E3%82%AC%E3%83%AC%E3%82%A2%E3%83%BC%E3%83%8E>

ラテンアメリカを知る

http://www.ritsumeai.ac.jp/ir/ir-navi/common/pdf/chiiki/chiiki_text_05.pdf

ウルグアイの卓越したジャーナリスト、エドアルド・ガレーノが 1971 年に出版した世界的ベストセラー、『ラテンアメリカの切り開かれた血脈』(邦訳『収奪された大地: ラテンアメリカ 500 年』) の証言である。

.....
もちろん、「1492 年」の意味は、ヨーロッパ世界と非ヨーロッパ世界とでは全く異なっていることは、その後の世界史の展開 過程が明らかにしていることである。ラテンアメリカ

の民衆にとって、その後の 500 年は非文明・野蛮として他者化され、世界的な支配システムに包摂され、収奪される過程であった。ラテンアメリカの地は、「歴史によって呪われてきた」のである。

[1]: *Upside Down A Primer for the Looking-Glass World*

Eduardo Galeano, Picador USA 09/01 Paperback \$14.00, ISBN: 0-3124-2031-5

<https://www.spiritualityandpractice.com/books/books.php?id=2490>

以下は Google 翻訳のコピーで訳は最悪ですが、

エドゥアルド・ガレーノの著者火災のメモリア作は、ラテンアメリカで最も著名な作家の一人である。逆に「逆さまの世界の報酬: 倫理的な混乱と大規模な不平等の私たちの時代のための預言者の外套を着用、彼はこの魅力的な仕事の中心にメタファーを置き、それは正直に scorns 仕事を罰する、賞品は良心の呵責の欠如、と共食いを供給し、その教授の中傷性質: 不正義は、彼らが言う、自然の法則である」。と敗者とプット・アポンこの逆さまの世界では、誰ですか? 色の貧しい、子供、女性、人々。

枯れ精度で、ガレーノ・チャート、米国の経済的利益や特権の上げ潮から取り残さずすべての人の苦しみ。彼は麻薬の所持で刑務所でラテンアメリカの都市の路上で放棄された子供たちの何百万人、生き残るために自分の体を売る世界中の女性、そして黒人とヒスパニックの何千ものについて語っています。

著者によると、**自然と人権の最悪の違反者は刑務所に行くことはありません**。彼らは、世界経済の王国への鍵を保持: 「平和を守る国はまた、ほとんどの武器を作り、販売する最も権威のある銀行はほとんどの麻薬資金を洗濯し、最も盗まれた現金を保有する最も成功した産業が最もです。。地球のために有毒。と環境を保存すると、それを抹殺からその利益非常に企業の華麗な試みである。」一方、スペクトルの他の終わりに、「拘置所と弾丸が悪いために適切な治療法である。」

金持ちと特権は恐怖の捕虜であり、より安全に感じるために何を行います。これは、同様に中産階級のために行く。ガレーノは、家庭やオフィス用の秘密警察やセキュリティシステムの繁栄の産業を見ます。私たちの時代の大聖堂などのショッピングモール、武器販売で世界市場の成長、社会的な戦争のためのカバーなどの薬物に対する十字軍: 彼は見てガラスの世界の一部と小包である悪質な不正と狂気の多くの他の例を調べ、そしてマスメディアのは、消費者の一つの型の中にすべてのものをキャスト。

ここでは定期的にメディアに記載されていない重要なキーを押すと、社会的、道徳的な問題が検出された本がある。ここでは精神性と政治を結婚する必要があるの事を納得させる本です。ここにすべてのあなたの日のために正義の精神的な練習を具現する方法を見つけることに挑戦する本です。

情報とデータベースの著作権 © 1970? 2012

フレデリックとメアリー・アン・ブラスサットによって

[2]: 奴隷日本

1 : (2007/6/20;7/28, 8/26) : [米国植民地日本と奴隷日本人と言う現実!](#)

<戦後日本と現虚栄退廃日本の真相>.

筆者サイト創設第一ページ、筆者59才時の人生最終決算の意味で書かれたと思う、大卒後、米国軍産複合体筆頭系の横河 Hewllet Packrd(米国)社経験で図らずも日米世界背後を知る事になり、退社以後、一般人が知らないだろう他数回の転職失業-暴力負傷-無法蹂躪とその中での収穫成果-告発と裏切り等を長年の身をもっての体験が書かせたと思う。

要は戦後日本は米に収奪される植民地であり、諜報機関裏支配で動作する悪支配=逆様支配と言う論理になる。したがって南米500年植民地収奪世界に生きたガレアーノ同志の逆様世界告発と同じ宿命を負った意味になる。

[3]: 逆様世界を反転！ = 正常化する方法！！。

圧倒的常識として世界が逆様などは通常思いも及ばない発想だが、これこそが衝撃真実！、常識ではトンデモ狂気だが、筆者自身もガレアーノ氏等指摘で確信できたと言う次第。同志指摘如く、世界の皆がこれに覚醒すれば、逆転=世界革命なるだろう。

<http://www.777true.net/The-Upside-Down-World.pdf>

要は正確な事実解析<圧倒的合意と団結化>とその対処処方合成<設計>=未来シナリオ。一度世界真相に至れば誰もが不安に駆られよう、誰もがだからそこで皆と相談=団結！組織が出来れば対処設計に対応できるだろう。然るに筆頭は気候変動世界問題！！、狭いナショナリズムでは救済が無いことだ、国境を越えての団結にひとつ障害が、結論から言えば実現行動目標は小地域自給自足独立なのだが、それを世界実現とは確固たる世界思想と具体方法論が無ければできまい。